

クイーンズランド(QLD)州COVID-19の下での安全な将来への計画

Unite & Recover
(団結と再興)

仮訳作成: 在ブリスベン日本国総領事館

第1段階～第4段階の緩和

これまで達成してきたこと

QLD州民の多大な努力、厳格な州境管理、検査及び迅速な対応により、
以下のとおり制限が緩和された

- お気に入りのパブ、クラブ、カフェやレストランでの飲食が可能に
- 子供たちが通学しスポーツを楽しむことが可能に
- 適切な措置を採ることにより、QLD州の全てのビジネスや活動が実施可能に
- 大小の行事への参加が可能に
- 州内全域における旅行と宿泊が何日間でも可能に
- VIC州とNSW州を除く5つの州・準州から、隔離義務なしにQLD州への訪問や往来が可能に
- 多分野にわたる専門家チームが、医学的見地から制限免除について優先順位付けを行う
- 結婚式及び卒業パーティでのダンスが可能に
- お年寄りが高齢者介護施設からの外出を楽しむことが可能に

QLD州においてコミュニティ感染が認められた場合、以下を含む対策がこれらのコミュニティでとられる可能性がある。

- 自宅及び公共の場所での集会可能人数を10名までに制限
- 検査の増加とマスクの着用
- 高齢者介護居住施設、障がい者宿泊施設、病院及び矯正施設への制限措置の実施
- 高齢者介護居住施設及び病院における個人的防護用具使用の強化
- 屋内施設において着席が求められる
- 結婚式におけるダンス可能人数の削減

COVID
安全対策
チェック
ポイント

第5段階

COVID安全対策チェックポイントを踏まえ

2020年11月3日 午前1時から

州境

NSW州: 有効な入州許可証を保持する場合には、NSW州からの訪問者(過去14日以内に感染多発地域に指定されるシドニー32箇所の地方行政区域に滞在していた者を除く)やQLD州に戻る州民は、隔離義務無しに入州可能。

VIC州: 有効な入州許可証を保持する場合には、VIC州からの訪問者やQLD州に戻る州民は、14日間の隔離義務を経て入州が可能。

改訂: 11月17日(午後4時)～

- 集会: 自宅及び公共の場所での集会可能人数を50名までに緩和する。
- 屋内施設: 密度制限を4㎡当たり1名から、2㎡当たり1名に緩和する(例: レストラン、カフェ、パブ、クラブ、博物館、美術館、礼拝所、コンベンションセンター及び州議会議事堂)。敷地内の屋内遊び場も開放可能。
- 結婚式: 結婚式に最大200名が参加でき、全ての招待客は屋内外でダンス可能。
- 葬式: 葬式に最大200名が参加可能。
- 屋内イベント: 入場券が必要且つ着席が求められる屋内施設の着席収容可能人数について、入出場の際に観客がマスクを着用する場合、50%から100%に緩和(例: 劇場、生演奏、映画館及び屋内スポーツ)。出演者と観客の距離を4mから2mに緩和。ただし、合唱団と観客の距離は4m確保することが必要。
- 屋外イベント: COVID安全イベント計画を有する場合、屋外イベント参加人数を1,000名から1,500名に緩和。より大規模なイベントにはCOVID安全計画が必要。
- 屋外スタジアム: COVID安全計画を有する場合、着席収容可能人数を75%から100%に緩和。
- 屋外におけるダンス: 屋外におけるダンスが許可される(例: 屋外音楽祭、ビアガーデン)。

COVID
安全対策
チェック
ポイント

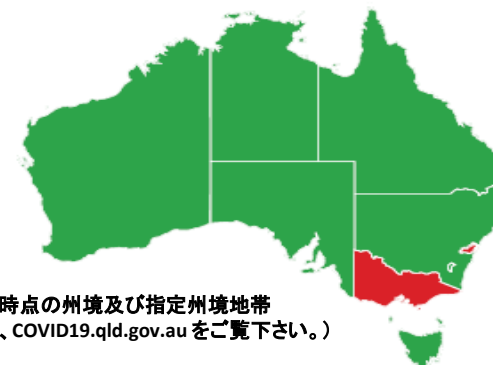
第6段階

COVID安全対策チェックポイントを踏まえ

2020年12月1日 午前1時から

州境

地方行政区(ホットスポット指定区域を除く): 有効な入州許可証を保持する場合には、訪問者は、隔離義務無しに入州可能。



11月3日時点の州境及び指定州境地帯
(詳細は、COVID19.qld.gov.au をご覧ください。)

「新たな日常
(ニューノーマル)」

身体的距離の確保
(1.5m)



距離の確保ができない場合、マスクを着用(特に密閉空間では)

手指の清潔に保つ

体調不良時には自宅に止まる

効果的な追跡調査を行う

感染の多発発生時には迅速に対応する

感染多発地域からの旅行を制限

COVID安全計画又はチェックリストの掲示